

一覧画面に戻る

科目詳細

テーマ	A. 京都を探る
制度種別	単位互換
科目コード	A006
科目名	特殊講義 I 「京都有名寺社城の境内の見どころを巡るバリアフリー動線の提案」 / T
略科目名	バリアフリー動線
英文科目名	Proposal of barrier-free circulation for sightseeing
開講大学名	立命館大学
学内科目コード	35085
学内科目名	特殊講義（教養 E） I（文化遺産を巡るバリアフリー動線の提案）
連絡先	【教務課】 TEL : 075-466-3350
担当教員	宗本 晋作、青柳 憲昌、加戸 啓太
履修対象大学	201:池坊短期大学 202:大阪医科大学 204:大谷大学 205:大谷大学短期大学部 206:華頂短期大学 207:京都大学 208:京都外国語大学 209:京都外国語短期大学 210:京都学園大学 211:京都教育大学 212:京都経済短期大学 213:京都光華女子大学 214:京都光華女子大学短期大学部 215:京都工芸繊維大学 216:京都嵯峨芸術大学 217:京都嵯峨芸術大学短期大学部 218:京都産業大学

	<p>219:京都女子大学 221:京都市立芸術大学 222:京都精華大学 223:京都西山短期大学 224:京都造形芸術大学 225:京都橘大学 226:成美大学短期大学部 227:京都ノートルダム女子大学 228:京都府立大学 229:京都府立医科大学 230:京都文教大学 231:京都文教短期大学 232:京都薬科大学 233:種智院大学 234:成安造形大学 235:京都聖母女学院短期大学 236:同志社大学 237:同志社女子大学 238:花園大学 239:佛教大学 240:平安女学院大学 241:平安女学院大学短期大学部 242:明治国際医療大学 243:立命館大学 244:龍谷大学 245:龍谷大学短期大学部 246:早稲田大学 247:昭和女子大学 249:京都華頂大学 250:京都美術工芸大学 703:成美大学</p>
開講期間	<p>2015年5月30日（土）～2015年12月5日（土）</p> <p><教室案内> http://www.ritsumeit.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku/room_20150401.pdf</p> <p>※休講になった場合などは、5/9(土)、5/23(土)、6/20(土)、7/11(土)、7/18(土)、10/24(土)、11/28(土)、12/19(土)、1/9(土)、1/20(水)に補講を行うことがあります。</p>
単位数	2
開講形態	通年
授業形式	対面授業(プラザ)
受講料	

(単位 互換履 修生は 不要)	
履修年 次	1回生以上
会場	キャンパスプラザ京都、他
授業定 員	20
単位互 換定員	10
京カレ ッジ定 員	0
試験・ 評価方 法	【平常点評価】100 %評価は、(1)出席や授業への参加態度、(2)制作コンセプトの独自性、(3)表現の完成度の総合評価とする。(1)として草案批評に対する準備の充実や授業中の積極的な発言等を高く評価する。(2)として新規性の高い発想等を高く評価する。(3)として意図したことを的確に伝えるもの、表現が美しいものを高く評価する。
超過時 の選考 方法	書類選考
別途負 担費用	
その他 特記事 項	<p>※シラバスの内容は本掲載内容から変更になることがありますので、立命館大学HPから最新のシラバスを確認してください。</p> <p>【諸手続】(単位互換生のみ)</p> <p>受講が許可された場合は下記ホームページで手続の案内をしますので、必ず期間内に手続して、特別聴講生証を受け取ってください。期間内に指定の手続のない方は、試験の受験や通常授業の受講ができませんので注意してください。</p> <p><受講手続案内ホームページ> http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/kyotuu/renraku.html</p>
パッケ ージ科 目	
低回生 受講推 奨科目	
講義概 要・到 達目標	<p>【授業の概要と方法】</p> <p>当該科目は京都有名社寺城で実施するPBL型授業である。他大学と協同で他の課題も同時に実施され、オリエンテーション・中間発表・成果発表は他の課題と共通かつ共有し、大学間・プログラム間で学生同</p>

士の交流を図ることも目的の一つとしている。
本課題は、清水寺を対象とし、境内の中の見どころを網羅したバリアフリーの動線環境を提案することである。
方法としては、20名の学生を5グループに分け、対象地にてフィールドワークを実施する。次にバリアフリーのルート設定と必要な建築設備の検討を行い、みどころルートマップとして纏める。最後に、提案を動画形式で纏め、PBLの成果として発表する。動画等の成果物は、対象社寺において、ホームページ等での公開や将来の実現に向けて検討していただく資料として提出することを予定している。

【受講生の到達目標】

建築学の視点から対象の課題を発見し、その課題解決に向けた提案と検証を行う。提案を纏め発表することで、解のない課題と向き合い解決する能力を養うことを目指す。

また他大学、他課題との連携が企図しているように、個人でなくグループでの作業を基本とし、学生同士の積極的な議論により問題解決を図ることが望ましい。

【事前に履修しておくことが望まれる科目】

特になし。

【授業外学習の指示】

草案批評では、制作過程において自分たちの考えていることや制作しようとしているものを「他の人に伝える材料」を用意し、他の人と意見を交換しながら再検討することが大切となる。

よって3回の草案批評には、議論のために「他の人に伝える材料」を各自工夫して持ってくるのが必須となり、それらが授業外学習として課される。

【受講および研究に関するアドバイス】

担当教員や学生同士大いに議論し合い、制作過程を通して、幅広い交流を楽しみながら作業してもらいたい。成果品を皆で完成させることにより、ものづくりの達成感を共有してもらいたい。

講義スケジュール

第01回～02回

5月30日(土) 13:00～16:10 キャンパスプラザ京都 第2講義室

全体オリエンテーション(他科目との合同授業)

概要説明、世界遺産の学習、コミュニケーショントレーニング、授業のオリエンテーション、世界遺産社寺からのレクチャー、懇親会※等
※懇親会は自由参加

第03回～04回

6月21日(日) 9:00～12:20(1, 2講時) 清水寺

概要説明(森清顕先生の講話)、グループ分け、現地調査の指示

課題・進行説明、自己PR、グループ分け

(授業外学習)次回までに現地調査 ※6月21日授業後に実施するのが望ましい

第05回

6月27日(土) 12:40～14:10(3講時) キャンパスプラザ 第2演習室
動画作成に関する講義
(授業外学習)次回までに対象地の見どころの整理、動画撮影のための準備

第06回～07回

7月18日(土) 9:00～12:20(3, 4講時) 清水寺 ※雨天の場合 7月19日(日)に実施

各チームによる現地調査計画の発表、対象建築の歴史、建築計画(バリアフリー)に関する講義後、フィールドワーク(車椅子5台使用) ※閉門まで終日

(授業外学習)次回までに対象地の見どころの整理、動画作成のためのストーリーと絵コンテ作成

第08回～09回

8月23日(日) 12:40～16:00(3, 4講時) キャンパスプラザ京都 第1演習室

草案批評1

見どころの内容、動画作成のためのストーリーと絵コンテの確認
(授業外学習)動画制作

第10回～11回

10月4日(日) 12:40～16:00(3, 4講時) キャンパスプラザ京都 第1演習室

草案批評2

※同日16:30～18:00に動画制作に向けてのナレーション・トレーニング(外部講師による授業外学習)を実施するので受講すること
(授業外学習)中間発表に向けて動画制作

動画制作の状況確認

第12回

10月17日(土) 10:50～12:20 清水寺

中間発表に向けての確認(森清顕先生参加)

中間発表、講評等 ※午後現地確認可能

第13回

10月24日(土) 13:00～14:50 キャンパスプラザ京都 第1講義室

中間発表(他科目との合同授業)

中間発表、講評等

第14回

10月24日(土) 15:00～16:30 キャンパスプラザ京都 第4講義室

草案批評3(中間発表後を予定)

中間発表と講評を踏まえ、最終的な纏め方を指導

(授業外学習)成果発表会に向けて動画制作

第15回

12月5日(土)13:00～15:10 キャンパスプラザ京都 第1講義室、もし

	くは世界遺産※未定 成果発表会(他科目との合同授業) 成果発表、質疑応答、社寺城からの感想等
教科書	
参考書	
出願開始	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
出願終了	自分が在籍する大学の指示にしたがってください
承認結果公開日	2015/04/17
受講形態 (京カレッジ)	

[一覧画面に戻る](#)